



太工通信

令和4年度 第2号

パソコン研究部 専門家による指導 「群馬デジタルイノベーションチャレンジ」

● 東 毛 ●



ゲーム作るための デジタル技術学ぶ

太田 県が推進するデジタル人材育成事業「群馬デジタルイノベーションチャレンジ(デジチャレ)」の一環で、太田工業高のパソコン研究部員8人が17日、太田市の同校で専門家の指導を通して、自主制作ゲームの開発に必要なデジタルスキルを学んだ=写真。

システム制御設計・製造のペリテック(高崎市)の牧野龍也さんと土屋友里さんが講師を務めた。

太工高生、専門家から

生徒たちは、ゲーム開発に必要なツールが詰まったエンジン「ユニティ」の基本的な使い方を教えてもらったり、試験的に制作しているゲームの不具合の原因について指摘を受けたりした。

1年生部員の斉藤琉生さんは「将来はゲーム制作会社に就職したいので必要な技術を覚えたい」などと意気込んだ。

県は本年度、同校など5校をモデル校に指定。産業界か



ら外部講師を派遣し、デジタル技術を駆使して地域課題の解決に取り組む人材を育て

る。子どもたちが同技術を学ぶ機会の平等化も図る。(中村穂高)